

大阪急性期・総合医療センター呼吸器内科で
肺がんに対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

大阪急性期・総合医療センター呼吸器内科（以下、当科）では、「局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線療法を受けた患者の後ろ向き研究（HOPE-005/CRIMSON）に附随する画像評価の検討」という臨床研究を行っています。そのために、当科の患者様の情報は使用しませんが他の機関の情報を 사용하여研究を行います。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会

（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、各機関の長による実施の許可を受けて行われます。

① 資料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

この研究では、肺がんⅢ期で放射線療法や化学療法を実施した患者様の撮影した CT 画像を評価することで、画像における治療前の手術の可能性とその予後について調べることを主な目的としています。そのため、共同研究機関のうち「局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線療法を受けた患者の後ろ向き研究」に参加した患者さんの、診療情報と CT 画像を本研究の事務局（近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門）に提供していただき研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。

② 利用し、又は提供する資料・情報の項目

- ・本研究で得る情報：PETCT・CT・生検で得た情報、CT 画像
- ・「局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線療法を受けた患者の後ろ向き研究」で得た情報：肺がん診断時の年齢、性別、喫煙歴、身長、体重、合併症、ステロイド投与の有無、肺がん情報、治療情報、有害事象※、生存情報

※有害事象：治療中に起こったあらゆる好ましくない医療上のできごと

③ 資料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名

大阪急性期・総合医療センター呼吸器内科 田中 智

④ 提供する資料・情報の取得の方法

本研究で取得する情報は、カルテから取得し、「局所進行非小細胞肺癌に対する化学放射線療法を受けた患者の後ろ向き研究」で取得した情報は、研究事務局（千葉大学医学部附属病院）から近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門に提供されます。

⑤ 提供する資料・情報を用いる研究に係る研究責任者（多機関共同研究にあつては、研究代表者）の氏名及び当該者が所属する研究機関の名称

⑥ 利用する者の範囲

近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門	津谷康大、濱田顕
静岡県立静岡がんセンター	勝俣信哉
藤田医科大学	大矢由子
千葉大学医学部附属病院	鈴木 拓児
愛知がんセンター病院	山口 哲平
神戸市立医療センター中央市民病院	佐藤 悠城
東北大学病院	突田 容子
兵庫医科大学病院	木島 貴志
兵庫県立尼崎総合医療センター	松本 啓孝
和歌山県立医科大学	柴木 亮太
大阪はびきの医療センター	鈴木 秀和
大阪国際がんセンター	田宮 基裕
大阪刀根山医療センター	内田 純二
済生会熊本病院	坂田 能彦
市立伊丹病院	原 聡志
倉敷中央病院	横山 俊秀
近畿中央呼吸器センター	田宮 朗裕
済生会宇都宮病院	仲地 一郎
大阪急性期・総合医療センター	田中 智

⑦ 資料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

近畿大学医学部

⑧ 研究に関するお問い合わせ

この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

大阪急性期・総合医療センター呼吸器内科 田中 智
電話：06-6692-1201（代表）

以上